



乗用出来る年齢基準

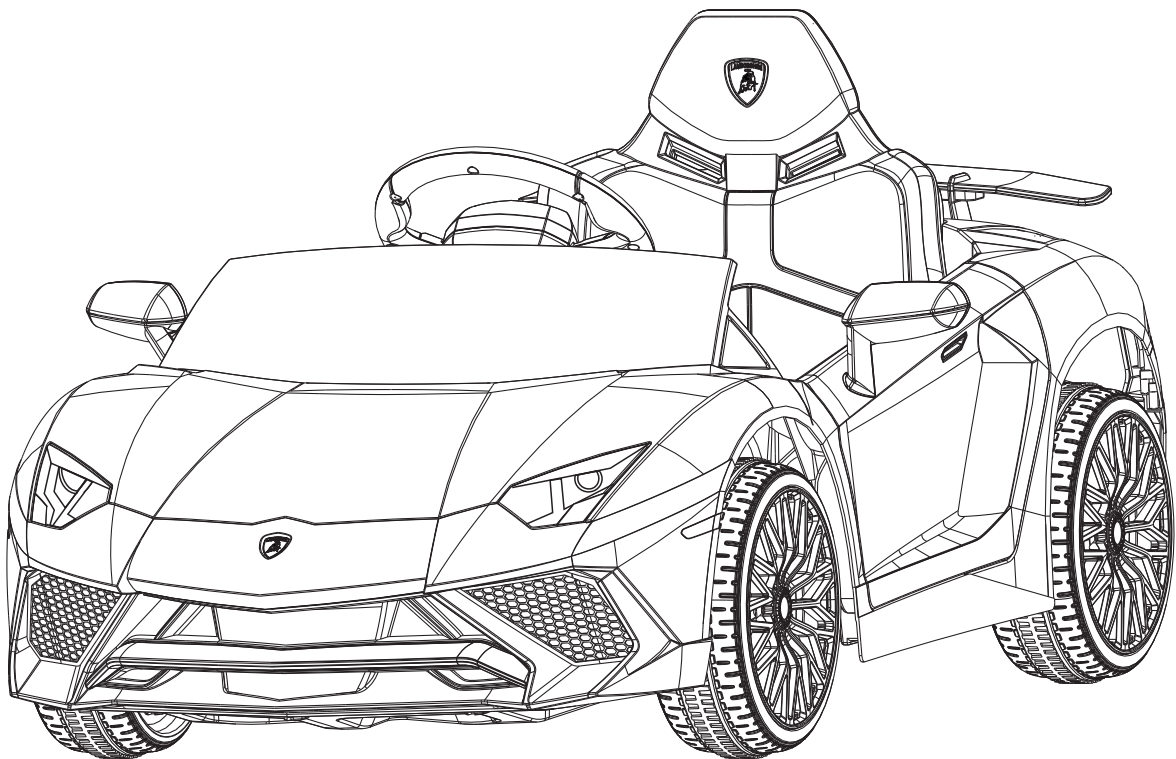
RC操作 2 - 8歳

運転操作 3 - 8歳

ランボルギーニ アヴェンタドール SV ロードスター

LAMBORGHINI AVENTADOR SV ROADSTER

電動乗用ラジコンカー 取扱説明書



⚠ 注意 (ちゅうい) 必ずお守りください。

- 公園や敷地内など、公道以外の安全な場所でご使用ください。また、安全のために必ず大人の方が付き添い、いつでも危険を回避できるような場所にいてください。
- 必ず大人の方が組み立ててください。また組み立て中はお子様を近づけないようにしてください。小さな小部品があり、誤飲・窒息の危険があり、大変危険です。
- 大切な情報が含まれていますので、取扱説明書は大切に保管してください。



くちにいれない



みずにもらさない



ひにちがつけない



まきつけない



おとなといっしょ

商品改善のため、予告なく製品の仕様・色など、変更する場合がございます。
本製品はISO 9001:2008品質管理マネジメントシステムを取得した工場にて製造しております。
また、中国国家标准であるGB6675 GB19865の玩具安全基準の適用を受けています。
本製品はAutomobili Lamborghini S.p.Aより商標ライセンスを取得しています。



Manual: 2201 BDM0931

1.仕 様

■取扱説明書には商品のカラーを省略しています。

商品名		電動乗用玩具ランボルギーニアベンタドールSVロードスター BDM0931
車体寸法	全長	115cm
	全幅	65.6cm
	車体高さ	45cm
車体バッテリー		12V4.5AH
使用電池（別売り）		リモコン：単四電池×2本
モーター		35Wモーター×2
満充電時の走行時間		約1時間
充電時間		6時間～8時間(出荷時充電済みのため、充電不要)
コントローラー通信範囲		5メートル
対象年齢		2歳～8歳(運転操作は3歳以上)
重量制限		30kg
使用温度範囲		0℃～40℃
走行速度		約3～5km/h※ご使用状況により変わります。
駆動輪		後輪2WD
製造国		中国

2. ご使用上の注意

■ご使用いただく上で、大切な内容が記載されています。よくお読みいただき、正しくご使用下さい。



- ・ご使用の際には、必ず大人の方が付き添い、安全を確認して下さい。
- ・公道での走行は絶対にしないで下さい。
- ・乗車するお子様には、必ずヘルメットを着用し安全な服装で乗車させてください。
- ・本書の内容をよく理解してから、ご使用して下さい。

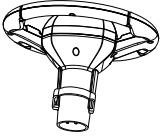






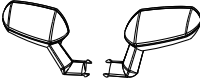

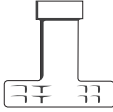

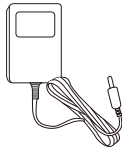
- 0 1. ご使用中は必ず大人の方が付き添っていただき、安全を確認して下さい。
- 0 2. 事故を防ぐために、お子様を乗車させる前に周りが安全か確認をしてからお乗せ下さい。
- 0 3. 乗車するお子様にはヘルメットの着用をさせて下さい。
- 0 4. 乗車するお子様には走行時に駆動部に巻き込まれないような安全な服を着用させて下さい。
- 0 5. 乗車するお子様にはシートベルトを締めていただき、立ち上がったりにしないで下さい。
- 0 6. 走行中にお子様タイヤやタイヤ付近を触れないように注意して下さい。
- 0 7. 道路の近くや歩道でのご使用は大変危険なので絶対にしないで下さい。
- 0 8. 落下の危険性のある場所、水辺付近ではご使用しないで下さい。
- 0 9. 雨天時や路面が濡れている場所、10度以上の勾配のある坂道のご使用はしないで下さい。
- 1 0. アスファルトやコンクリートなど路面が滑らかな場所でご使用下さい。
- 1 1. 夜間など暗い場所でのご使用はしないで下さい。
- 1 2. 前進から後退へ走行を切り替える際に、完全に停止させてから切り替えて下さい。
- 1 3. 充電の操作はお子様にはさせないようにして下さい。必ず大人の方が行って下さい。
- 1 4. ご乗車の際には荷重及び年齢制限を守っていただき正しくご使用下さい。
- 1 5. 電子回路を改造したり、別の電子部品を取付けたりすることはしないで下さい。
- 1 6. 大人の方はお子様に安全に乗る手順をよく指導してから乗車させて下さい。
- 1 7. 破損を発見したら、すぐに使用を止めて下さい。
- 1 8. 定期的に車体の電気配線に問題が無いか点検して下さい。
- 1 9. ご使用後は、必ず電源を切って下さい。
- 2 0. 他にも本書には重要な注意事項が記載されています。よくお読み頂いて正しくご使用下さい。

ダンボール 保管のお願い

大型商品の為、運送事故や初期不良が出た場合、返送に梱包が必要となります。そのため、商品到着後1週間は、梱包ダンボールを廃棄しないでください。初期不良や修理などで、メーカーより梱包用ダンボールを希望する場合はダンボール代及び送料が必要となります。(3,000円代引き手数料込)

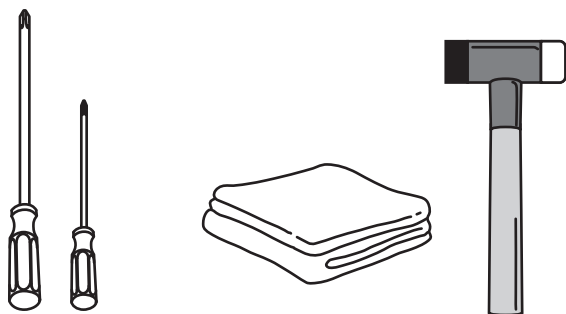
3. パーツリスト

- 販売店により、すでに組付けされている場合が御座います。
- パーツに不足等ありましたら、お手数になりますがご購入店舗にご連絡を下さい。

No	部品名称	部品図	個数	備考	No	部品名称	部品図	個数	備考
1	ハンドル		1		2	取扱説明書		1	
3	座席シート		1		4	タイヤ		4	
5	ホイールカバー		4		6	フロントシールド		1	
7	リアウイング		1		8	ミラー		1	
9	ネジ (4×12)		2		10	レンチ		2	
11	リモコン		1	単4 乾電池 2本別売	12	充電器		1	

4. 組み立て手順(1)

4-1. 作業をおこなうにあたって



- ①長いプラスドライバー ③タオル ④トンカチ
②細いプラスドライバー

- 本商品の組み立てには、
①長いプラスドライバー ③タオル
②細いプラスドライバー ④トンカチ
をご準備ください。

※①以外は必ず必要とは限りませんが、あると便利です。

○組み立て時は細かいネジ類も御座いますので、
お子様の誤飲およびイタズラを防ぐため、お子様の
いない場所で組み立てを行って下さい。

○組み立て作業には、一人では作業が困難な部分
が御座います。そのため男性の方を含めて大人
2人で作業をされますようお願い致します。



ご注意!

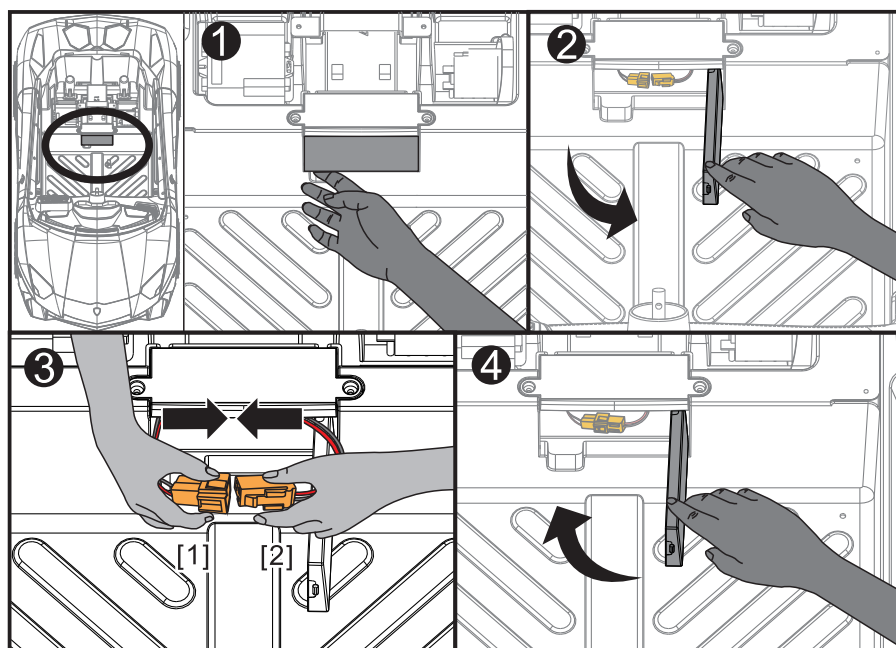
組み立ての間違い、作業中の破損に関しては、保証対象外になります。ご注意ください。
組み立てにご不安な方は、日常的に工具をご利用されている方にご依頼して下さい。

4-2. 作業の準備

- 車体を覆っているビニールを外し、車体以外の付属品を全て取り出してください。
- 車体をダンボールから取り出すときは、必ず大人の方二人でおこなってください。
- 組み立て中、車体を横倒しにしますので、破損しないように敷布団などのやわらかい上に車体を置いて、作業をおこなってください。



4-3. 組み立て作業 バッテリー端子の取付け



①. 車体本体の座席取付け部横の配線カプラ収納部の蓋を矢印の方向へ開いてください。

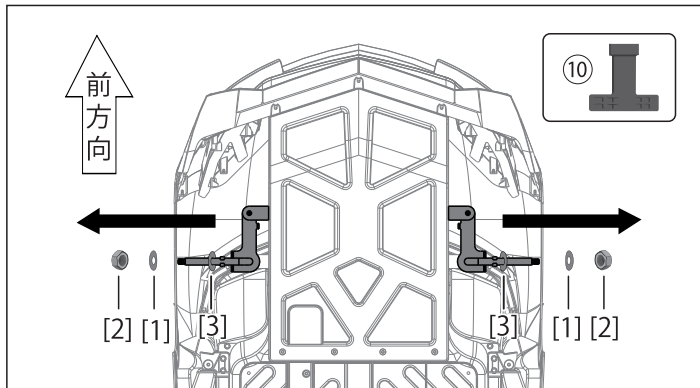
②. 中から配線カプラ2つを取り出し、接続してください。

③. 線を挟まないように注意して収納部へ入れて蓋を閉じてください。

※ 販売店舗によっては予め接続されている場合があります。

4. 組み立て手順(2)

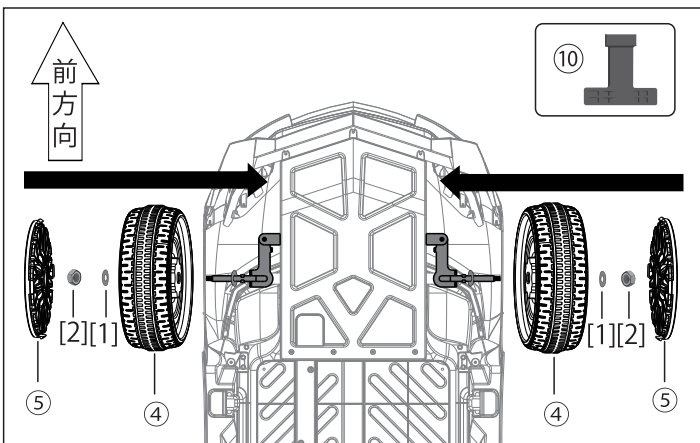
4-4. 組み立て作業 前輪タイヤの取付け



①. 車体をやわらかいマットなどの上で裏返してください。

②. レンチ⑩を使ってフロントシャフト両端のナット[2]とワッシャー[1]を取り外してください。
※ この時ワッシャー[3]はフロントシャフトから取り外さずに付けたままにしておいてください。

③. フロントシャフトに車体側から順にタイヤ④、①で取り外したワッシャー[1]、①で取り外したナット[2]の順に取り付けます。

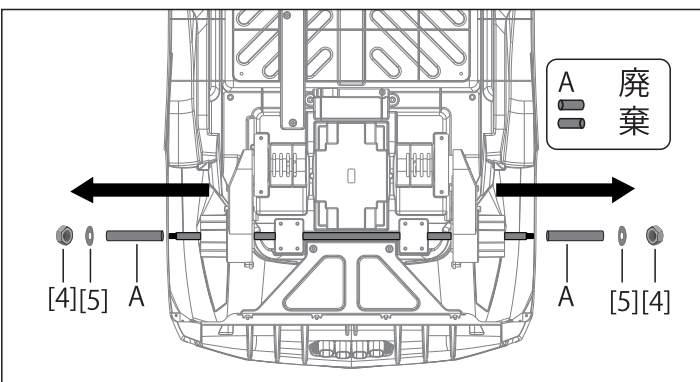


④. 次にレンチ⑩を使ってナットを締めて取付けます。
※ タイヤは手で回せる程度に調整して締めてください。

⑤. 最後にホイールカバー⑤をタイヤの取付け溝に合わせて押し込んではめてください。

⑥. 反対側のタイヤも同じように固定してください。

4-5. 組み立て作業 後輪タイヤの取付け



①. レンチ⑩を使ってリアシャフト両端のナット[4]とワッシャー[5]とモーター固定部品Aを取り外してください。
※ ナットが外れない場合はレンチ2個を使用して、左右同時にナットを緩めてください。

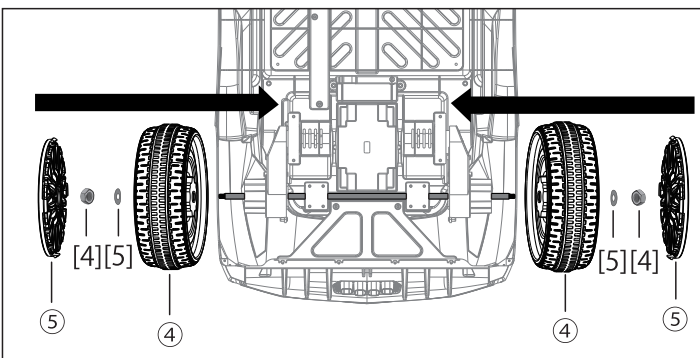
モーター固定部品Aは使用しませんので破棄してください。

②. リアシャフトに車体側から順にタイヤ④、①で取り外したワッシャー[5]、①で取り外したナット[4]の順に取り付けます。
※ この時、モーターユニットの取付け溝にタイヤのはめ込み部が適切にはまるように取り付けてください。

③. 反対側のタイヤも同じように固定してください。

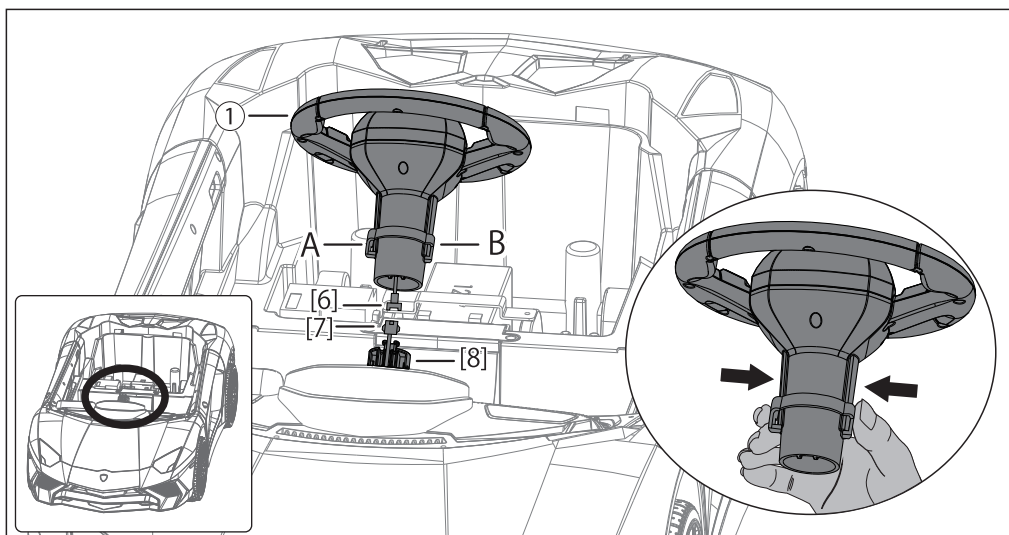
④. レンチ⑩を2個使って、左右のタイヤのナットを同時に絞めてください。

⑤. 最後にホイールカバー⑤をタイヤの取付け溝に合わせて押し込んではめてください。



4. 組み立て手順(3)

4-6. 組み立て作業 ハンドルの取付け



- ① 車体本体のハンドル取付け部から出ている配線カプラ(端子)[7]と、ハンドルの配線カプラ(端子)[6]を接続します。
 - ② 配線カプラ(端子)が邪魔にならないよう、ハンドル側内部の隙間に押し込んでください。
 - ③ ハンドル①の軸を車体本体のハンドル取付け軸[8]へ差し込み取りつけてください。
- ※ 取付の際は配線を挟まないようお気を付けてください。挟んでしまった場合、断線する恐れがあります。



注意!

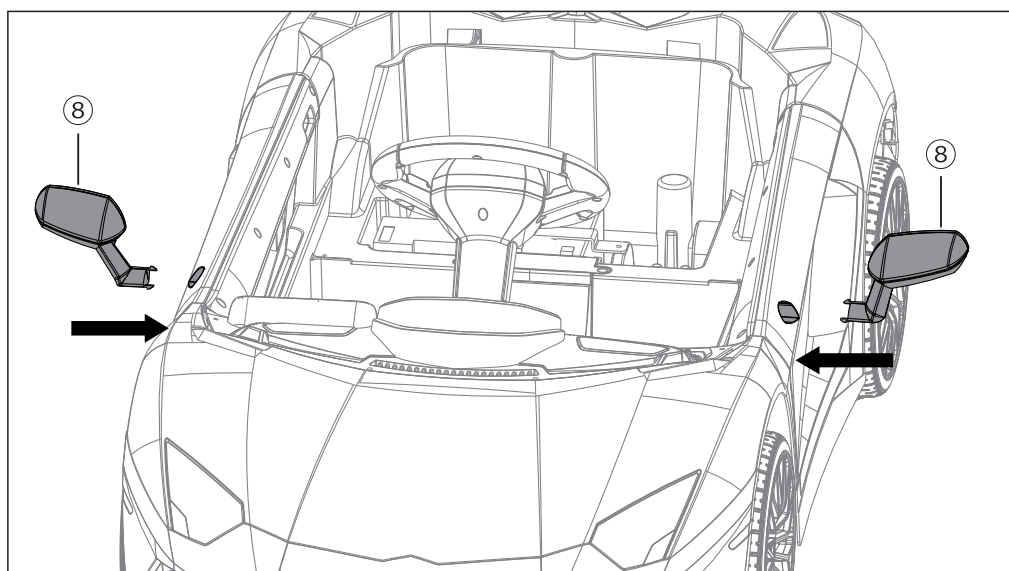
ハンドルとハンドルシャフトの取り付けをする前に、絶対にハンドルをグルグル回さないでください。

配線が穴の角で破断します。

ハンドルを取り外す時はAとBの部分を押してハンドルを引き抜きます。

※ 強く引っ張ると配線が切れる可能性がありますのでご注意ください。

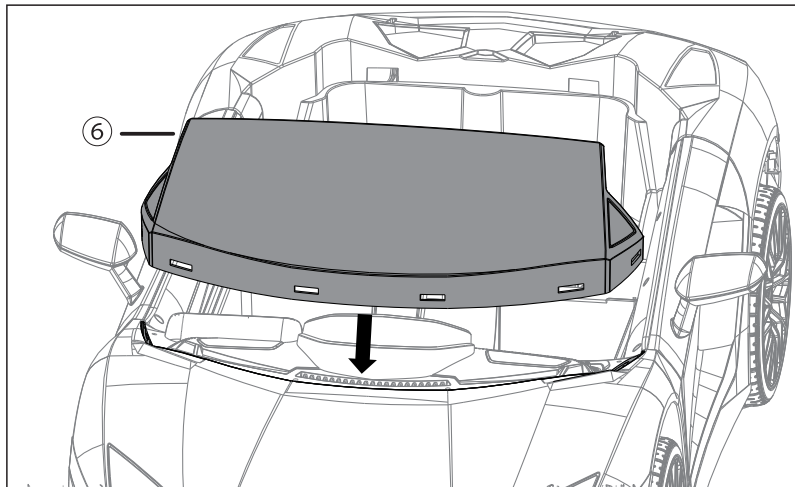
4-7. 組み立て作業 ミラーの取付け



- ① 車体のミラー挿入口に横からミラー⑧を差し込みます。
- ※ 必ず取付け前に左右どちらのミラーか確認してください。
誤って取りつけてしまった場合は取り外せない場合があります。

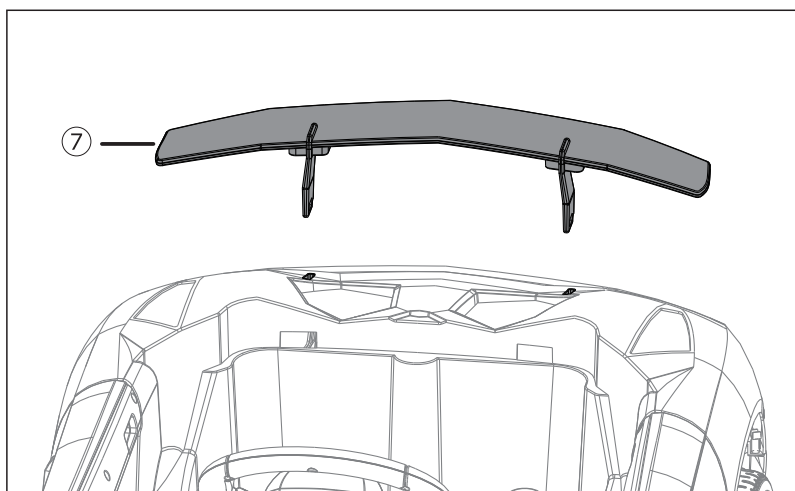
4. 組み立て手順(4)

4-8. 組み立て作業 フロントシールドの取付け



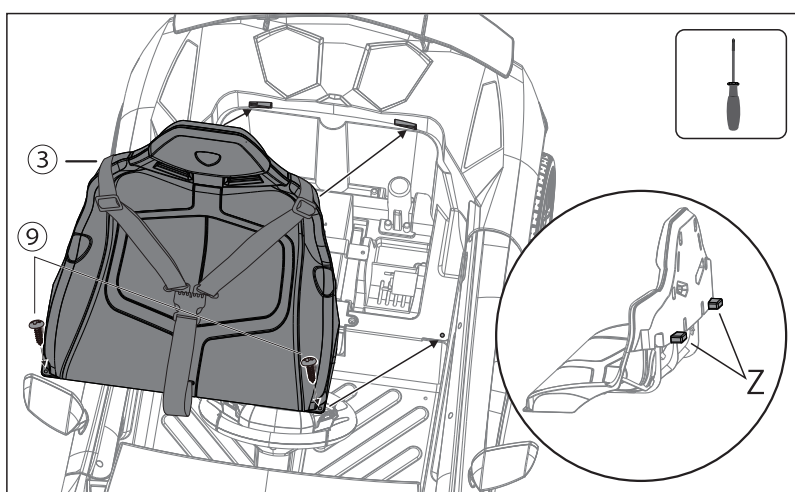
①. フロントシールド⑥を車体取付溝にあわせて上から押し込んではめてください。

4-9. 組み立て作業 リアウイングの取付け



①. リアウイング(7)の突起2ヶ所を本体取付穴に上から押し込んで差し込んでください。

4-10. 組み立て作業 座席シートの取付け



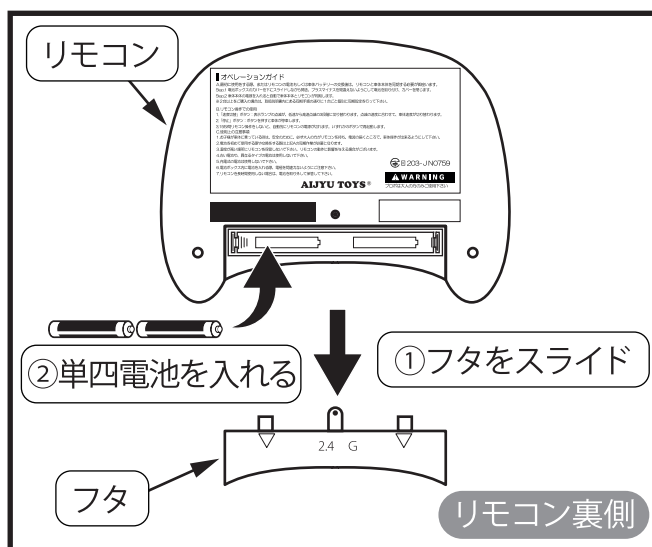
①. 座席シート③の背面にある突起2ヶ所を車体本体の座席シート取付け部の穴にはめ込んでください。
次にネジ⑨を座席シート前側左右のネジ穴に取付け、プラスドライバーで締めて固定してください。

※ この時、シートベルトが中に入らないように注意してください。

5. リモコンについて(1)

5-1. リモコンに電池を入れる

- 単四電池を(別売り)を2本ご用意ください。
- ① フタを下にスライドするようにして外します。
- ② 電池BOXに単四電池を2本入れてください。※プラスとマイナスの方向を間違えないようにしてください。
- 電池を入れたら、再度フタをリモコンにはめてください。※ネジ止めなどはありません。



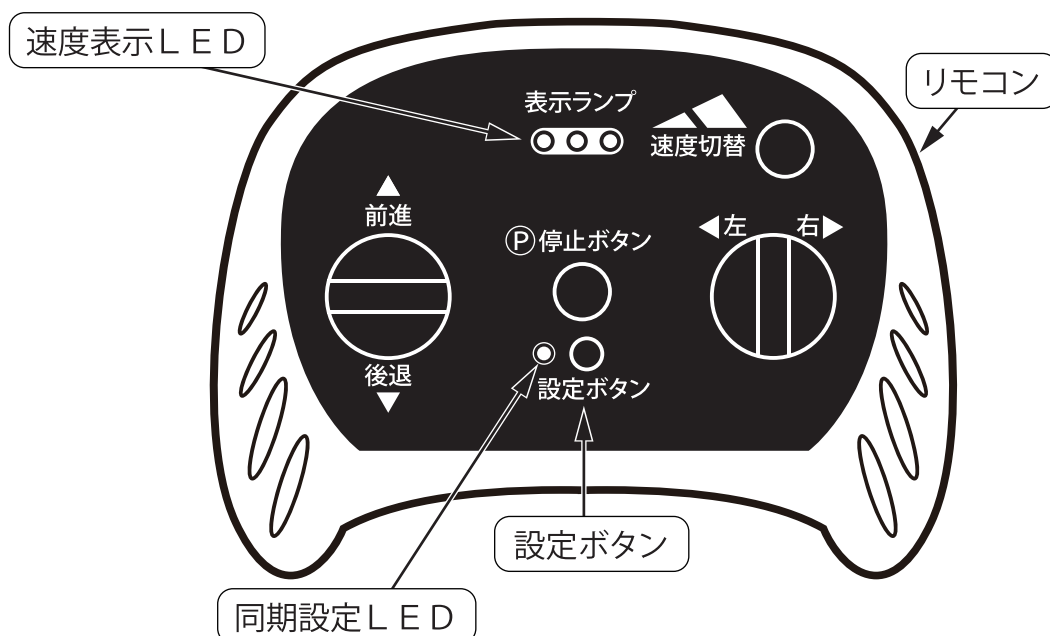
5-2. リモコンの同期方法

1台のみ利用の場合

- リモコンに電池を入れて、表面の速度表示LEDが点灯または点滅をしているとき、車体の始動ボタンを入れると、自動的に同期いたします。
- ※ リモコンと車体は2m以内に近づけておいてください。
- ※ 電池を入れた状態で表示ランプが消えてしまった場合、リモコンのボタンをどれか押すと、自動的に同期が開始されます。

複数台ご利用の場合 ※それぞれのリモコンと車体で同期させる方法です。

- 同期は1台ずつおこなってください。
- 車体の電源はOFFにしておきます。
- リモコンの設定ボタンを同期設定LEDが点滅するまで長押しをして、この状態で車体の始動ボタンを押してください。
- 同期が成功すると、同期設定LEDが消灯して、リモコン操作ができるようになります。
- ※ 同期設定LEDが点滅したままの場合は失敗です。上記の作業を繰り返してください。



5. リモコンについて(2)

5-3. リモコンの操作方法

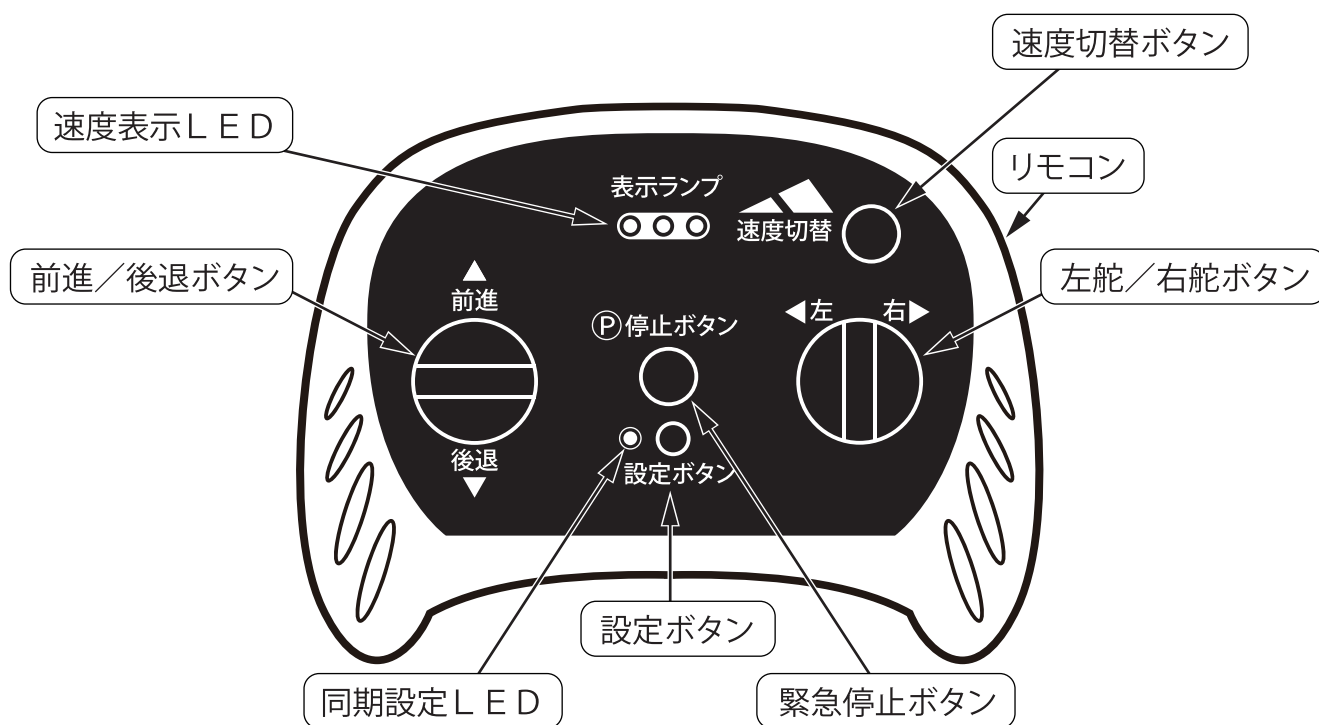
○ リモコンの電源ON/OFFについて

- ・ 電源ON: どれでも表面のボタンを押すと、電源が入ります。
- ・ 電源OFF: 何もボタンを押さないと、約30秒ほどで自動的に電源が切れます。

○ リモコンの操作について



リモコンで操作をされる場合は、必ず大人の方が操作してください。
リモコンの操作は、車体から5m以内でおこなってください。



前進/後退ボタン 車体を前進/後退させます。

左舵/右舵ボタン ボタンに応じてタイヤが左右に舵取りします。

速度切替ボタン ボタンを押すことで、速度が3段階に切り替わります。

速度表示LED 現在の速度状態が分かります。

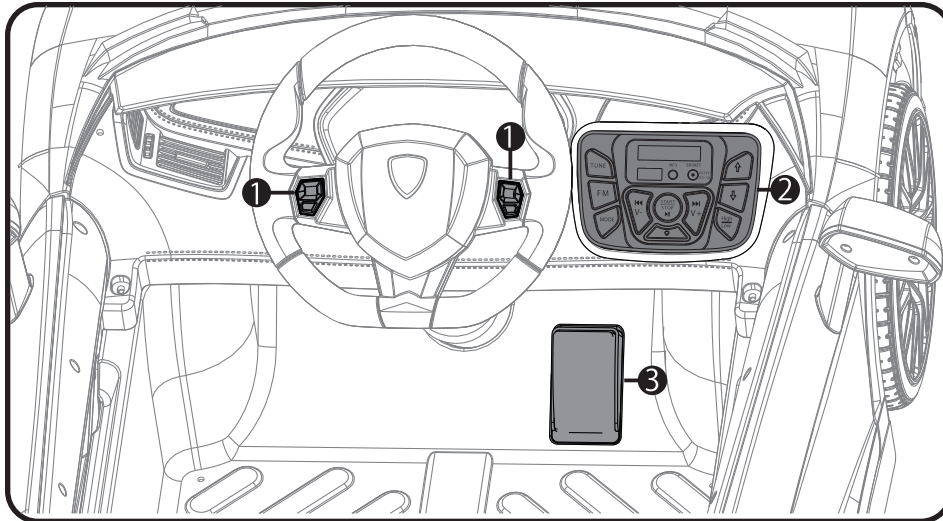
フラッシュ点滅 : 高速スピード。
早い点滅 : 中速スピード。
ゆっくりな点滅 : 低速スピード。

緊急停止ボタン ボタンを押すことで、車体が緊急停止いたします。

※ **同期設定LED** , **設定ボタン** については、前ページの **5-2. リモコンの同期方法** をご参照ください。

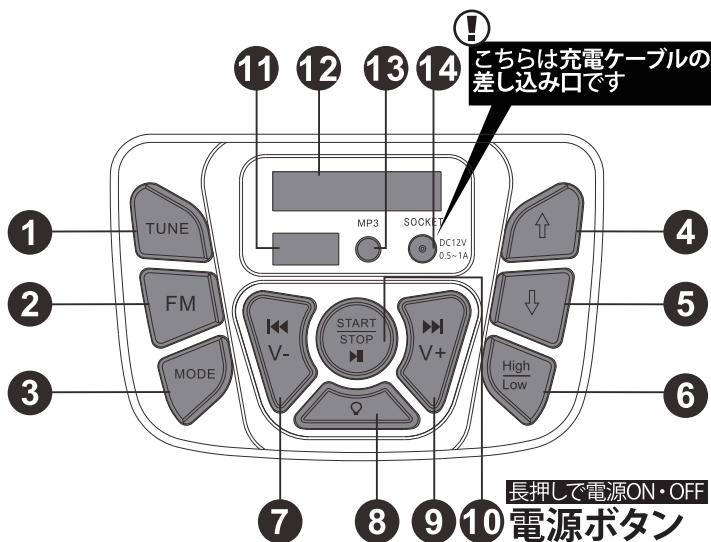
6. 車体の操作方法

6-1. 音楽プレイヤー&バッテリー電圧表示



- ① ホーンまたは音楽ボタン
音楽またはホーンが鳴ります。
- ② 音楽パネル
音楽パネルの操作にて記載あり。
- ③ アクセルペダル
踏むと車体が走行し、離すと停止します。

6-2. コントロールパネルの操作



確認!

○USBフラッシュメモリー又はSDカードで音楽が鳴らない場合以下をご確認ください

- ・MP3以外のデータではありませんか?
→MP4・WMAなどの音楽データは対応していません。MP3データに変換してください。
- ・スマートフォンを直接接続していませんか?
(スマートフォン等の音楽はAUX端子からのみ聴けます)→対応していません。
USBフラッシュメモリーを使用してください。

※既存の内蔵音楽はありません。

MP3形式の音楽が入ったUSBメモリを挿さずに曲送りボタンまたは曲戻しボタンを押した場合はエンジン起動音が鳴ります。

※電源ボタンは⑩です

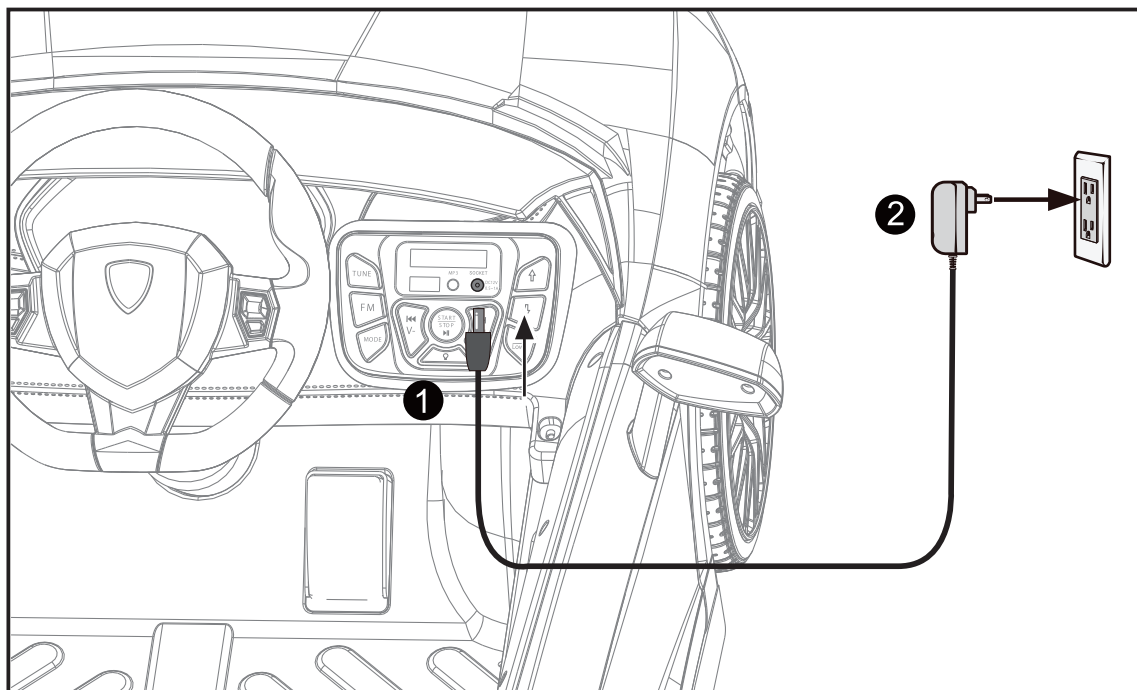
長押しで電源のON・OFFが切り替わります

- ① FMラジオサーチボタン: FMモードでこのボタンを押すとFMラジオが検索できます。
- ② FM切替ボタン: このボタンを押すとFMモードに切り替わります。
- ③ モード切替ボタン: このボタンを押すと音楽モードに切り替わります。(全部で音楽・USB・AUXモードがあります)
- ④ 前進ボタン: このボタンを押してペダルと踏むと、車が前進します。ペダルを緩めると車は停止します。
- ⑤ 後進ボタン: このボタンを押すとペダルと踏むと、車が後進します。ペダルを緩めると車は停止します。
- ⑥ 速度切替ボタン: 初期設定では高速に設定されていますが、ボタンを押すと低速モードに切り替わります。
- ⑦ 曲戻しボタン・音量小ボタン: ボタンを押すと前の曲を再生し、長押しで音量が小さくなります。
- ⑧ ライトボタン: ライト点滅切り替えボタン。電源を入れるとライトが点灯しますが、ボタンを押すと消灯します。
- ⑨ 曲送り・音量大ボタン: ボタンを押すと次の曲を再生し、長押しで音量が大きくなります。
- ⑩ 電源ボタン/曲再生・停止ボタン: **長押しで電源ON・OFFの切り替え** / 音楽の再生・停止を行います。
- ⑪ USBメモリ接続口: 音楽データのついたUSBメモリを接続することで車体から音楽を再生することができます。
- ⑫ 電圧表示画面: バッテリーの充電が必要か否かをここに表示された数値で判断します。
- ⑬ AUXコネクタ: スマートフォン等のヘッドフォン端子から付属のイヤホンコードを繋げて音楽を聴くことができます。
- ⑭ 充電ケーブル差し込み口: こちらに充電器を挿して車の充電を行います。※イヤホンジャックではありません。

※海外仕様のため、ラジオ・音楽操作については説明書の内容と通りにならない場合がございます。予めご了承ください。

7. 充電方法

7-1. 充電の仕方 充電器を使用します。



○ 充電方法

【注意!】必ず以下の手順どおりに充電してください。

- ① 音楽パネルの充電具と差し込み口に充電器の端子を押し込みます。
充電器の端子を挿し込む際に、ちゃんと奥まで挿し込まれているか確認をしてください。
※ 誤って隣のAUXコネクタに充電器の端子を挿さないように注意してください。
- ② 充電器のプラグを家庭用100Vコンセントに挿してください。



重要

充電中は車体の電源がはいりません。

○ 充電時間について

- ・ バッテリーの残量がゼロの状態から約6～8時間となります。
充電が始まると充電器のLEDランプが赤に変わります。
※ ランプが点灯するまで数十秒かかる場合があります。

充電時間

残量ゼロから約6～8時間



ご注意ください! ※必ずお守りください。

- 充電は必ず大人の方がおこなってください。
- 日陰の涼しい場所で充電してください。日照りの場所や気温の高い場所で充電をしないでください。
- 規定の充電時間(約6～8時間)をお守りください。規定より長く充電をすると、過充電となり、急激な劣化、内部ガスが発生してバッテリーが破損するなど故障の原因となります。
※ 充電器のLEDランプが赤の表示でも規定の時間を超えて充電しないでください。
- 家庭用100Vコンセントをご使用ください。※ 200Vはご使用できません。
- 他メーカーのバッテリー及び充電器を使用しないでください。車体の破損や過熱などにより火災の原因になるなど大変危険です。
- 充電器およびバッテリーを分解しないでください。感電やショートによる火災の発生など大変危険です。
- 長期間ご使用されない場合は、最低でも月に1度、充電をおこなってください。過放電となりバッテリーが急激に劣化します。

8. 故障かな?と思ったら

こんなとき(症状)	調べるところ	直しかた
本体が動かない	平坦な場所で走行していますか。	平坦な場所に移動するか、小石などタイヤ下に噛んでいないか確認してください。
	荷重制限はオーバーしていませんか。	全ての車体にかかる積載荷重が 30 kg を超えないようにしてください。
	充電はされていますか。	車体を始動させて、バッテリー電圧表示計の電圧を確認してください。残量が減っている場合、充電をしてください。
	充電器の端子が車体に接続されていませんか。	充電器の端子が車体に接続されていると動作しません。取り外してください。
	電気の配線は問題ありませんか。	シート下のバッテリーの配線など、バッテリー端子以外の各配線端子が確実に接続されているか、確認してください。※バッテリー付近の制御ユニットやモーターユニットにつながる端子など確認してください。 → 配線端子同士を手で挿し込みなおしてください。 → 配線端子から配線がゆるんでいないか手で配線を軽くひっぱってください。抜けるようであれば、配線を端子に挿し込んでください。
リモコン操作ができない、途切れる	電池のプラスマイナスが間違っていないですか。	電池の電極を確認し、正しく入れて下さい。
	コントローラーの電池が消耗していませんか。	新しい電池に交換してください。
	近くに妨害電波が存在していませんか。	場所を変えていただくか、日時を改めて、ご使用下さい。
	リモコンの設定が間違っていないですか？	5-2.リモコンの同期方法をご参照の上、再設定をおこなってください。
動きが鈍い	バッテリーが消耗していませんか。	充電して下さい。
	荷重制限はオーバーしていませんか。	全ての車体にかかる積載荷重が 30 k g を超えないようにして下さい。
充電ができない	バッテリーの寿命ではありませんか？	使用を中止して、販売店にご相談下さい。
	充電器のコネクターが外れていませんか。	充電器などのコネクターを確認して、確実に接続して下さい。
	充電器のコードが断線していませんか。	使用を中止して、販売店にご相談下さい。

AIJYU TOYS

【配送ダンボール】保存のお願い。

お届け時のダンボール箱は、初期不良対応や万が一の修理を依頼するのに備えて、最低一週間は捨てないようお願いいたします。

ダンボールを捨ててしまった場合は、初期不良の場合でも配送用ダンボールは有料となります。
(ダンボール代金3,000円)

※現在宅配業者は、梱包されていない商品は配送してもらえませんので、お守りいただけますようお願い申し上げます。

修理・取扱い・手入れなどはまず、お買い上げの販売店へご相談ください。

株式会社アイジュ

〒939-1302 富山県砺波市東石丸 446-1

ご購入された店舗へお問合せください。